

考え方

やる気のある地域が独自の取組を推進し、知恵と工夫にあふれた「魅力ある地域」に生まれ変わることができるよう、次のような考え方で政府一体となった取組を推進

- ・都市再生、中心市街地活性化、構造改革特区、地域再生をはじめとした従来からの取組をさらに発展・継続
- ・国と地方の双方向の連携を通じた意欲ある地域への情報やノウハウの提供
- ・地域活性化を支える様々な担い手の育成・支援
- ・地場製品の活用や地域ブランドの育成等を通じた地域の産業の発展等の分野の取組を推進

成功事例に係る情報提供

先進的な取組を取り出し、
 ・地域活性化施策を具体的に「どのように」活用して展開させたか
 ・成功までのプロセスと成功に向けたポイント
 を地域に対し情報提供

地域活性化の今後の取組の姿
 ~地域活性化ナビゲーター派遣制度~

省庁等・民間が連携し、以下の取組を実施。
 ・相談員が積極的に地域に出向き、これまでの支援策を通じたノウハウを活用して出張相談
 ・インターネット等を活用した情報提供システム
 ・省庁の相談窓口をワンストップ化

地域の様々な担い手(自治会・企業・大学・NPO・行政等)が参加・協働し、地域の発展や課題解決に取り組む新たなネットワークの構築に向けて、法的枠組みの整備も視野に仕組みを検討。

5つの視点：地域にとって使いやすいメニューに体系化

知恵

民間、公共を含め、地域の側からの知恵と工夫を引き出し、その実現を後押し

- (施策例)
- ・中心市街地活性化
 - ・都市再生活動、にぎわい創出の支援
 - ・構造改革特区の充実
 - ・「地域の雇用再生プログラム(仮称)」
 - ・「頑張る地方応援プログラム」
 - ・PFI事業や公営事業民営化
 - ・地域協議会主導の雇用創出事業
 - ・「立ち上がる農山漁村」先駆的事例紹介
 - ・地域の創意工夫に基づく企業立地促進
 - ・民主導の地域戦略プロジェクトに対する総合的支援

など

担い手

地域活性化に関する知識とノウハウを有する住民等の地縁組織、NPO、大学、地方公共団体等の組織や個人も含めた様々な「担い手・人材」を育成・支援し、官民の新たなパートナーシップを確立

- (施策例)
- ・「地域の知の拠点再生プログラム」
 - ・まちづくり担い手の連携強化
 - ・産学連携によるものづくり人材育成
 - ・農・林・漁業の担い手育成
 - ・観光地づくり、不動産投資市場関連人材等の育成

など

資源

地域が固有に有する歴史・文化・伝統・技術・自然・景観・大学・特産品などの地域資源を最大限活用
 地場製品の活用や地域ブランド育成、自然や景観を活かした地域づくり

- (施策例)
- ・地域文化の振興・発信、伝統文化の保存・活用
 - ・産業クラスター・知的クラスター等の推進
 - ・バイオマス利活用等の推進
 - ・「中小企業地域資源活用プログラム」
 - ・日本風景街道等による美しい地域づくり

など

交流

様々な地域が、国内の他地域や海外と人・物・金・情報といった広い分野で交流を深める環境を整備

- (施策例)
- ・農山漁村など地方における移住・交流の受け入れ推進
 - ・エコツーリズムやグリーンツーリズム
 - ・外国企業誘致に向けた地方の取組支援
 - ・外国人観光客の訪日促進など観光立国の推進
 - ・U・Iターン、二地域居住

など

基盤

将来を展望した戦略的なビジョンの実現に向けたハード・ソフト両面の取組を推進

- (施策例)
- ・地域特性に応じた情報通信基盤整備
 - ・地域の中核業種等に対する金融面での支援
 - ・農山漁村生産基盤と生活環境の一体的、総合的整備
 - ・道の駅、スマートI.C.など地域交通基盤の整備

など